
G 0 2. 輸出貨物搬出入データ

1. 業務概要

前週中に保税地域より搬出（船積み含む。以下同様）のあった輸出貨物の搬出入データを保税地域単位に出力する。なお、搬出取消しのあった輸出貨物のデータも出力する。

2. 提供概要

- (1) 周期 : 週次（毎週火曜日）
- (2) 出力先 : 保税蔵置場、C Y
- (3) 出力単位 : 利用者単位
- (4) 出力形態 : 配信

3. 作成処理

(1) 収集処理

貨物情報DBより以下のすべての条件に合致するデータを収集する。（共通条件と収集契機ごとの条件をすべて満たすこと）

(A) 共通条件

①輸出貨物（積戻し許可貨物含む。）のみ対象とする。輸入貨物及び仮陸揚貨物は対象としない。

(B) 収集契機ごとの条件

(a) 搬出確認 *1*2

全量搬出されたデータを収集する。

(b) 搬出取消し *2

全量搬出した後の搬出取消しされたデータを収集する。

(c) 船積情報登録

「船積情報登録（CLR）」業務により、全量船積情報登録されたデータを収集する。

(d) 船積情報登録取消し

「船積情報変更（CLD）」業務により、全量船積した後の船積情報登録が取消しされたデータを収集する。

(e) 貨物情報切替確認登録

「貨物情報切替確認登録（CHH）」業務により、海上貨物から航空貨物への切り替え情報を確認した海上貨物データを収集する。

* 1 : 搬出区分が以下のデータを収集する。

輸出許可、積戻し許可、内貨引取、滅却承認、現場收容、税関内收容、その他の搬出承認不積返送

* 2 : 「バンニング情報訂正（VAD）」業務において、搬出個数等の訂正があった場合は、搬出確認データと搬出取消しデータを同時に収集する。

(2) 編集処理

(A) システムに出力要として登録されている利用者の場合のみ出力する。

(B) ソート条件は以下の順とする。

①搬出年月日

②搬出時刻

③貨物管理番号

(C) データが存在しない場合は、「データ有無識別」に「0」を設定し、その旨を送付する。

(D) 管理資料情報出力イメージは、「CSV電文フォーマット」を参照。

(E) 出力項目の詳細は、「出力項目表」を参照。